

自然薯づくりで学ぶ 6年

*代表児童 お礼の言葉

六年 ○ ○ ○

○○さん、今日は一日ありがとうございました。世の中がこのような状況で、きちんと実施できるのが不安でしたが、○○さんが丁寧に分かりやすく説明してくださったおかげで、楽しく自然薯の植え付けを行うことができました。

ぼくが心に残ったことは自然薯に適した土のお話です。粃殻を土に混ぜたり、穴の底に敷いたりすることで、水分量を調整できることに驚きました。

まだ植え付けただけなので、これからしっかりと管理して育てていきたいです。



▲代表であいさつする6年、○○○さん

田植えに学ぶ 5年

達成感あふれる植え付け

六年 ○ ○ ○ ○

はじめに○○先生が「協力して行いましょう。」というお話をしました。その「協力」の一言で心の中の気持ちが変わりました。

土をもらいに行くところからパイプを穴の中に植えるところまで、気をひきしめて行うことができました。案内棒をさし終えた後、○○先生がスコップで平らにしていたので、わたしも手で平らにしていたら○○先生が「ぼこぼこを直してきてくれたので嬉しいかったです。」

みんなで協力して植えた自然薯は達成感があふれ、気持ちよく終わることができました。



▲パイプを斜めに植え込む6年生

最後の植え付け

六年 ○ ○ ○ ○

今日は小学校最後の自然薯の植え付けの日でした。ぼくは将来農家になることが夢なので、今回の植え付けも一生懸命頑張ろうと思いました。はじめにパイプに赤土を入れました。パイプから土がもれないように気を付けて運びました。

次に学校に戻って、パイプをうめました。○○さんに教えていただいたように種芋をベッドにのせるようにやさしく植えました。

最後に「大きなあれ」と気持ちを入れて土をかぶせました。とろろご飯が食べられるときがやく来てほしいです。

学びの多かった自然薯の植え付け

六年 ○ ○ ○ ○

最初の校長先生のお話で「ゴールを一人一人見つけてください。」という言葉、しっかりと学んでいこうという気持ちになりました。

パイプに土を入れるときに土の分量は七十パーセントが丁度いいと教えていただきました。植え付けるときには元気に育つように愛情をこめて、土をかぶせました。大切に植え付けると収穫が楽しみになりました。

全て終了して学んだことは、植えるときに思いが強いほど収穫が楽しみになるということです。

田植えに学ぶ 5年

*代表児童 はじめのあいさつ

五年 ○ ○ ○ ○

今年も○○さんの田んぼをお借りして、五年生全員で田植えをさせてもらいます。今年にはコロナウイルスの影響で、全校児童で田植えができなくて残念ですが、ほかの学年の子の分もおいしいお米ができるようにがんばって世話をしたいと思います。学校の行き帰りで田んぼが見えるので、これからの稲の生長が楽しみです。

○○さん、今年もご指導よろしくお願ひします。



▲代表であいさつする5年、○○○○さん





▲苗の分け方を説明する講師の〇〇〇〇さん

一年ぶりに田植えをしました。さつそく田に入ってみると、最初は土がどろどろとして、気持ちが悪かったです。五年生の中には、転んだりして体中どろだらけの子がいました。でもみんなとても楽しそうでした。私は、昨年よりも上手に苗を植えることができたと思います。今年も、五年生だけだったけど、とても楽しかったです。また、来年もやりたいです。

楽しかった田植え

五年 〇〇〇〇



一年ぶりの田植え

五年 〇〇〇〇

ぼくは、今日田植えをしました。今年も、今まで全校でやっていた田植えがコロナウイルスで五年生だけでやることになりました。

ひさしぶりの田植えです。はじめは、なかなか田んぼに入れなかったけど、一度勇気をもって入ってみると、すぐにどろの感覚に慣れました。苗をまつすぐに植えていくことがとてもむずかしかったです。稲が元気に育っていくのがとても楽しみです。

終わったと思ったら

五年 〇〇〇〇



今年わたしは、四年ぶりに田植えをしました。田んぼは、どろがねちよねちよとしていて、最初は入りたくありませんでした。かえるもいるし、木の枝がいたるところにありました。でも、わたしはお米が大好きなのでがんばって入ってみました。一列完成できたとき、やっと終わったと思っていたら先生に、「まだ、あそこが残っているよ。」と言われ、ガーンとなりました。ですが、とてもいい経験ができてうれしかったです。



▲田植えを終えて、〇〇さん、〇〇さんから田植えの評価点として100点もらった5年生



▲苗の植え方を指導する講師のPTA会長 〇 〇〇さん



この人紹介

自然薯&田植え
指導講師
〇〇〇〇さん

★長年、自然薯、田植えのご指導を頂いている〇〇〇〇さんを紹介いたします。

ことの始まりは、今からおよそ四十年前。ときの大河原隆、第二十一代校長(昭54(58)からの依頼を受けてスタートしました。「自然薯の育成を学校教育に取り入れたいと思うが、何が何でも協力してほしい」

このときPTA会長を務めていた〇〇さんは、これを快諾。当時としては、学校で自然薯を育てることは大変珍しいし、子供たちに任せてみるのも面白いと感じ、全面的に協力を約束しました。

以来、農繁期の忙しいなかでも子どもたちのために時間を割いてご協力を頂いています。

今では自然薯も田植えも、常磐南小学校の教育になくてはならないものになりました。心から感謝申し上げます。



▲自然薯の植え付けを教える〇〇さん

(3)



挨拶

PTA会長 ○○○

今年度PTA会長をさせていただきましたことになりました○○○と申します。

私は、生まれも育ちもここ常磐南で、息子、娘もこの常磐南小学校に通わせることができ、うれしく思っています。

父も平成元年に常磐南のPTA会長をしていたことを今になって思い出します。父の時代と私の時代では環境が少し変わっていますが、私に通っていた「楽しい常磐南小学校」を今の子どもたちにも味わってもらえるようにと思っています。

今年度早々、新型コロナウイルス感染症の影響で、学校にも行けず、行事などにも影響が出ていますが、この先きつと平常に戻り、楽しい学校生活を取り戻せるようになることを願っています。

まだまだ、新年度はじまったばかりで、経験したことのない事態になっていますが、今年度一年間、PTA役員共々どうぞよろしくお願います。

先生ご出産

去る五月十八日、○○先生が無事、長女を出産されました。初めてのお子様で、家族がにぎやかにありますね。心よりお祝い申し上げます。お幸せに。



傑作！54字の物語

★ すごい作品がマスクミで話題に。ここまで精巧な作品は見たことがありません。さて、何が面白いかわかりますか？

*ヒント 右から読んだあと、今度は左から読んでみてください。なお、4月号の面白さは、「お客様用」と、「お客様俵う」をかけているところにありました。

#54字の文学賞

幸	せ	に	な	り	た	い	の	。
嫌	よ	、	貴	方	と	別	々	に
な	ん	て	：	そ	ん	な	の	私
じ	ゃ	な	い	か	ら	。	一	生
私	の	愛	す	る	人	は	貴	方
だ	か	ら	、	お	ね	が	い	。

54字の物語 創作部



想像力を育てる

教頭 ○○○○

新型コロナウイルスが流行し、家の中で過ごすことが多くなってきました。もし子どもたちと一緒に家の中で過ごす時間があるのなら、絵本の読み聞かせをいっぱいするとよいと思います。本は自分で読むものと言われる方がいますが、子どものころたくさん読み聞かせしてもらった子ほど、大きくなってから読書家になるという調査結果が出ています。

さて、なぜ読書好きな子どもに育てるとよいのでしょうか。私は本好きな子には物事を想像する力がつくと思っています。想像力のある子は、友達とよりよい人間関係を築くことができます。こんなことを言ったら友達はどう思うかな。こんなことをしたら喜んでもらえるかなど、相手の思いを適切に予想できます。

私は子どもたちに絵本の読み聞かせをするとき、次のページをわざとゆっくりくりまします。子どもたちに次はどんな場面になるかじっくり予想させるためです。その予想が正解でも不正解でもよいのです。どうかたとえ考えさせることが大切なのです。絵本は次の場面が想像しやすいように同じパターンを繰り返しが多く出てきます。子どもたちの想像力の育成には最適です。

今年度の本校の目標に「やさしい子どもの育成」があります。読み聞かせをたくさんして友達の良いところを褒めることができるやさしい子どもに育てたいと思っています。

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
ALT	学区奉仕活動打ち合わせ	誕生集会	ST	ST	*山の学習は来年度へ	ALT	学校評議員会・ALT			ST	ST	ALT	ALT	ALT	学区球技大会	ALT	ST	学級写真撮影	学級写真撮影	火災避難訓練・ALT	部活動開始・ALT				付添下校	ALT	ALT	通常授業開始	集会

